

「平成21年度やまがた社会貢献基金助成事業一覧」

(3) 協働助成事業(一般型)

|               | 事業名                           | 団体名                             | 助成額(円)    | 事業内容  |
|---------------|-------------------------------|---------------------------------|-----------|---|
| 1             | 保健師・保育士・臨床心理士連携による訪問相談事業      | 特定非営利活動法人こども総合研究所(上市市)          | 500,000   | 当施設の持つ、地域保健センターや保育園等とのつながりや専門の技術を生かし、「発達・適応上心配な子ども」について、保育園等を訪問し、相談事業を行うことにより、よりよい援助活動の基盤づくりを行う。  |
| 2             | がん患者や家族の苦痛の軽減のための支援活動         | たんぼぼの会(山形市)                     | 500,000   | がん患者の病気からくる苦痛の軽減と、がんへの正しい知識を得て意欲的に病気と取り組むこと又乳がん等の早期発見のためのPRを行うことなどを目的に、親睦・交流会の開催や会報誌の発行などを行う。   |
| 3             | 引きこもり支援親の会とメンタルフレンド事業         | w i t h 優(米沢市)                  | 500,000   | 引きこもり青年の実態は見えにくく、引きこもり当事者だけでなくその親も子どもとの関わりなど悩みを抱え孤立している。また、地域住民も引きこもりの当事者でない限り理解できないのが現状である。事業を通じ、親のネットワークを構築し、事例等を共有するとともに、フリースクールスタッフが行うメンタルフレンド事業を通じ、引きこもりからの脱却を図る。また、得られた事例や家族の思いを通信にして地域に情報発信する。 |
| 4             | 若年市民を対象とした「NPO・市民活動入門ゼミ」の定期開催 | ぶらっとぼ一む(山形市)                    | 500,000   | 山形大学人文学部及び東北文科大学との連携により、若年市民を対象とした参加型の「NPO・市民活動入門ゼミ」の定期開催を行う。ゼミでは、市民活動の分野ごとの実態や事例となる文献紹介、それをめぐめる議論を通じて学んでいくほか、そこで得られた成果をミニコミ誌「NPO・市民活動入門ブックガイド」として作成する。また、このミニコミ誌の編集作業を通じて、NPO・市民活動を実地体験してもらう。        |
| 5             | 障がい者の就業機会拡大のための在宅就業支援事業       | 特定非営利活動法人輝きネットワーク(山形市)          | 500,000   | 在宅就業を希望する障がい者、就労継続支援事業所等の出来る仕事と企業が発注できる仕事を結びつけ、就業の拡大を行っていくことを目的に、在宅雇用を受けられる企業の掘り起こしや在宅就業を希望する障がい者や就労継続支援事業所が請けられる業務内容、業務量を調査し、企業等へ発注を働きかけていく。   |
| 6             | 働く父母の子育て支援事業                  | 特定非営利活動法人あおぞら保育園(川西町)           | 500,000   | 認可保育園で対応できない一時・短時間保育、早朝・延長保育を受入れる。また、急な園児の受入れを可能とするため、各種団体(保育サークル等)の相互派遣確立のための研修会等を実施する。  |
| 7             | 「暴力・虐待のない地域づくり」への普及啓発活動       | 特定非営利活動法人サポート唯(山形市)             | 500,000   | 暴力や虐待について学習し、これらが起こらない地域づくり等の方策を考え、その成果を発表し、安心して暮らせる地域づくりに寄与することを目的に実施する。具体的には、県内4地区で研修会を開催し、専門家からの暴力虐待のメカニズムについて学習するとともに、ワークショップを通じ地域の役割や防止策等効果的な啓発について学習する。また、その後研修会の成果を発表し、防止や啓発を行う。               |
| 8             | 藻場造成活動への理解促進と水産生物の育成          | 特定非営利活動法人みなと研究会(酒田市)            | 500,000   | 県沿岸部は、砂地が多いため藻場の形成が少なく、磯焼け現象も広まり浅場の魚介類が減少している。本事業により県水産試験場、漁業者と協力し、母藻の設置、岩盤清掃、有害生物の除去など藻場造成実証事業を行い、海洋資源を次世代に引き継ぐ活動を行っていく。   |
| 9             | 子ども農山漁村交流のための山形ネットワーク         | 特定非営利活動法人美しいやまがた森林活動支援センター(南陽市) | 500,000   | 小学生が農山漁村での生活・宿泊体験を行う、「子どもたち農山漁村交流プロジェクト」を行うための指導者層のネットワークを図るとともに、学校と連携し、地域の特色を生かしたプログラムづくりやその整理を行う。   |
| 10            | ウォーク日本1800(2009年)             | 山形県ウォーキング協会(遊佐町)                | 200,000   | メタボリック対策のための健康づくりを目的に、各市町村にウォークで健康づくりを提案し、また、地元歩こう会と一緒に、ウォーク大会やウォーク教室を通じて正しく歩いて健康づくりを進める。   |
| 11            | 山形県内全域での映像ワークショップ             | 特定非営利活動法人山形国際ドキュメンタリー映画祭(山形市)   | 500,000   | 多くの地域でひとりでも多くの人に映像表現に触れる機会の提供するため、山形県内のいくつかの地域に映写技師、映像の『先生』を派遣し、『映画の上映会』と『体験学習』を組み合わせたワークショップを通じ「一歩踏み込んだフィルム映像の楽しさと面白さ」を伝えるとともに、事業を通じたまちおこしや世代を超えた交流の場を生み出す。  |
| 12            | 中高齢者の豊かな生活支援を目的とする予防・改善事業     | NPOベテスタ(村山市)                    | 500,000   | 村山市川西地区をはじめ周辺地域の住民に対し、団体の拠点施設を活用し、メディカル・フィットネスの普及・推進に係わる事業を通じ、人々の生活習慣病予防、健康の維持と増進、特に、中高齢者の豊かな生活支援と地域に根ざした活動を行う。   |
| 協働助成事業(一般型) 計 |                               |                                 | 5,700,000 |   |